

## 1 SSH全校講演会 5月23日(木)6限(90分)

東京女子医科大学の産婦人科・母子総合医療センターから松田義雄教授を講師にお招きして、SSH全校講演会を開催しました。先生は昭和48年に本校普通科を卒業され、大学卒業後は御専門の「周産期医学」の臨床研究に長く携わってこられました。講演会では、生命の尊さ、科学的なものの見方・考え方、社会に貢献することの意義などについて、医師としての専門性を踏まえながら、お話いただきました。また、大学に進学して学問をする目的として、「自分を認めてもらい、他人を理解すること」「常識的な社会人になって社会に貢献すること」などを挙げておられました。アンケート結果によると、文系・理系を問わず、8割を超す生徒が「科学に対する関心を高めるものだった。」と回答しています。



## 2 SSHの特色ある授業紹介

### (1) 理数科1学年「SSH基礎」 6月4日(火)3・4限

「SSH基礎」は、  
る実験観察の基礎  
です。地球、生命・  
学習します。



今回紹介するも  
スイカの各細胞に  
微鏡観察し、その  
クローリーの基本となる技術です。

自然の事物・現象について理解したり、探究したりする上で必要となる技能、科学の方法論などを身に付けることをねらいとしている授業環境、物質、エネルギーなどの各分野について、年間計画に従って

のは、生物分野「細胞融合」に関する授業です。アロエ、ニンジン、  
について、細胞壁を溶かす処理をした後、細胞融合が起こるところを顕  
仕組みを考察しました。こうした操作は、遺伝子組み換えなどバイオテ

### (2) 理数科2学年「SSH応用(数学)」 6月25日(火)5限

「SSH応用」は理数科2・3学年で実施している授業です。2学年では、高校で学  
的な内容について踏み込んだ学習を行います。3学年では、科学を学ぶ上  
英語について、調べる・論述する・発表する力を身に付けることをね  
学習に取り組みます。

今回紹介するものは、大学で学ぶ数学の基礎となる「行列」につ  
り当てられた問題を自ら調べて、考え方(解き方)をクラスの中で解説  
対する受け答えをしながら、より理解を深めていくという授業です。現在の2  
い学習指導要領が数学・理科について先行実施されています。高校数学  
された「行列」ですが、将来、大学で数学を学ぶ際に必須となる重要な分野です。



ぶ数学の応用や発展  
で必要となる  
らいとする

いて、割  
し、質問に  
年生は、新し  
の学習内容から削除

## 3 7月～9月の主な活動予定

### ○科学系コンテストへの参加

7月15日(月)海の日 化学グランプリ2013 普通科・理数科、1・2年生 希望者

7月14日(日)生物学オリンピック2013 普通科・理数科、1・2年生 希望者

### ○中学生対象SSH体験学習

8月2日(金)中学生が物理・化学・生物・情報の4テーマに分かれて体験学習  
理数科2年生が実験・実習のアシスタントに

### ○3校合同理数科セミナー

8月4日(日)～6日(火)理数科1年生全員

岩国高校・山口高校・徳山高校が3校合同で実施

大学教員による出前講義、天体観測、ディベート大会など

### ○全国生徒研究発表会

8月6日(火)～8日(木)パシフィック横浜

理数科3年生の代表「ダンゴムシの交替性転向反応について」発表

### ○大学体験学習

8月12日(月)山口大学理学部・農学部 普通科・理数科2年生 希望者

9月10日(火)九州工業大学、山口大学医学部 普通科・理数科2年生 希望者

### ○地学バス巡検

8月12日(月)・13日(火)普通科・理数科、1～3年生 希望者

青海島の海食地形観察、天体(流星群)観測、秋吉台の自然観察

